

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人安城市こども未来事業団

目 次

1	総括	1 頁
2	法人概要	2 頁
3	組織図	3 頁
4	安城市こども未来事業団 事業報告	
	拠点区分 1 法人本部	4～7 頁
	令和5年度の事業団園に係る主な事業	8～12 頁
	拠点区分 2 南部保育園	13～14 頁
	拠点区分 3 西部保育園	15～16 頁
	拠点区分 4 東端保育園	17～18 頁
	拠点区分 5 志貴保育園	19～20 頁
	拠点区分 6 小川保育園	21～22 頁
	拠点区分 7 みのわ保育園	23～24 頁
	拠点区分 8 新田保育園	25～26 頁
	拠点区分 9 赤松保育園	27～28 頁
	拠点区分 10 みその保育園	29～30 頁
	拠点区分 11 桜井保育園	31～32 頁
	拠点区分 12 安城こども園	33～34 頁
	拠点区分 13 さくのこども園	35～36 頁
	拠点区分 14 安城北部こども園	37～38 頁
	拠点区分 15 東栄こども園	39～40 頁

1 総括

安城市では、令和元年度に設置された「安城市公立保育所等経営審議会」の答申を踏まえ、令和2年4月に「改訂版安城市保育園等運営方針」が策定されました。

この方針では、保育園などが引き続き地域における拠点的作用を担うなど、市が責任を持って対応する一方で、新たなサービスの担い手として、民間の柔軟性を取り入れた運営を期待できる社会福祉事業団を設立し、一部の公立保育園等を運営することが示されました。

この方針のもと、安城市こども未来事業団は、令和2年12月1日に社会福祉法人として設立され、令和3年4月1日に市から保育園及び認定こども園の移管を受け、運営を開始しました。

運営に当たっては、安城市と協定を締結し、市から職員の派遣や施設設備等の無償貸与を受けるなど、市が積極的に事業団の運営に関与することにより、移管に伴う環境の変化を最小限に留め、引き続き園に通う子どもやその保護者が安心できる体制を整えています。また、市と連携し、公私連携型保育所及び公私連携幼保連携型認定こども園として、公立園が重視してきた保育内容や地域における役割を継承しています。

当事業団は、安城市が掲げる「第2期安城市子ども・子育て支援事業計画」の基本理念である『幸せと未来をつなぐ子育てのまち・安城』の実現の一翼を担うべく、経営的な視点を持ち、将来にわたり持続的に幼児教育・保育に取り組むとともに、地域の児童福祉の向上と増進を目指してまいります。

令和5年5月より新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより、各園の行事を再開する動きとなりました。ただし、新型コロナウイルス感染症の他、インフルエンザ等の流行もあり、日常のこまめな消毒作業や換気を徹底など、引き続き感染拡大防止に努めました。

令和5年度より夜間等警備業務を公立園と併せて事業団園も委託し、セキュリティ対策を図りました。

各園の事務効率の向上を図るため、令和5年度も昨年度同様、ICTを活用した業務改善を図りマニュアル化するなど、本部と事業団園との連携強化に努めました。

2 法人概要

(1) 法人名称

社会福祉法人安城市こども未来事業団（法人番号 180305009140）

(2) 所在地

愛知県安城市桜町 1 8 番 2 3 号

(3) 設立認可日

令和 2 年 1 2 月 1 日

(4) 代表者

理事長 杉浦 章介

(5) 評議員数

1 1 名（令和 6 年 3 月 3 1 日現在）

(6) 役員数

理事 9 名、監事 2 名（令和 6 年 3 月 3 1 日現在）

(7) 職員数

3 9 4 名（令和 6 年 3 月 3 1 日現在）

(8) 目的

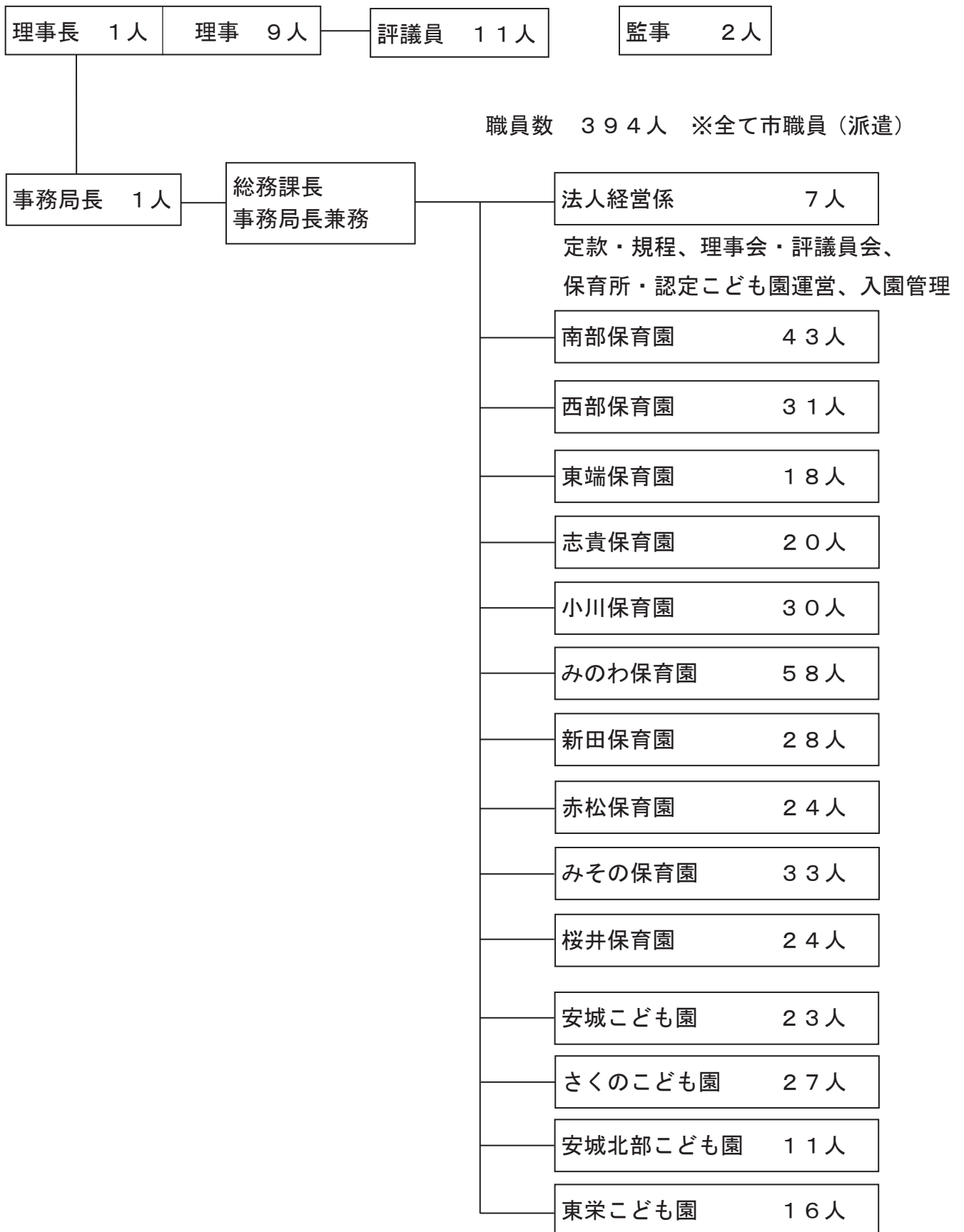
市と連携して「第 2 期安城市子ども・子育て支援事業計画」の基本理念である「幸せと未来をつなぐ子育てのまち・安城」の実現に向け、経営的な視点を持ち、将来にわたり持続的に幼児教育及び保育に取り組むとともに、幼児教育及び保育の質の向上や地域において担ってきた役割の継承を図り、地域の児童福祉の向上と増進を目指す。

(9) 沿革

- ・ 2 0 2 0（令和 2）年 1 2 月 安城市より社会福祉法人設立認可を受ける
- ・ 2 0 2 1（令和 3）年 1 月 事務局が発足する（安城市から職員派遣）
理事長に三星元人氏が就任する
- ・ 2 0 2 1（令和 3）年 4 月 安城市から保育士等の派遣と合計 1 4 の保育園及び認定こども園の移管を受け、園の運営を開始
- ・ 2 0 2 2（令和 4）年 1 2 月 理事長に久恒美香氏が就任する
- ・ 2 0 2 3（令和 5）年 6 月 理事長に杉浦章介氏が就任する

3 組織図

令和5年度



4 こども未来事業団 事業報告

拠点区分 1 法人本部

○監事会、理事会、評議員選任・解任委員会、評議員会の開催状況

1 監事会

開催年月日	監査事項
R5. 5. 23(火)	事業報告監査について 決算監査について

2 理事会

開催年月日	議題
R5. 6. 8(木) (第1回)	第1号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団理事長の選定について 第2号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団副理事長の選定について 第3号議案 令和4年度事業報告について 第4号議案 令和5年度資金収支決算について 第5号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団役員の選任について 第6号議案 定時評議員会の招集について 第7号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団評議員の選任候補者の推薦について 第8号議案 第1回評議員選任・解任委員会の招集について
R5. 9. 7(木) (第2回)	第9号議案 令和5年度資金収支補正予算〈第1号〉について 第10号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団役員の選任について 第11号議案 第2回評議員会の招集について 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
R5. 12. 6(水) (第3回)	第12号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団職員給与規程の改正について 第13号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団安城こども園運営規程（兼園則）の改正について 第14号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団さくのこども園運営規程（兼園則）の改正について

	第 15 号議案	社会福祉法人安城市こども未来事業団安城北部こども園運営規程（兼園則）の改正について
	第 16 号議案	社会福祉法人安城市こども未来事業団東栄こども園運営規程（兼園則）の改正について
R6. 3. 11(月) (第 4 回)	第 17 号議案	令和 5 年度資金収支補正予算〈第 2 号〉について
	第 18 号議案	社会福祉法人安城市こども未来事業団職員給与規程の改正について
	第 19 号議案	役員等賠償責任保険契約の締結について
	第 20 号議案	令和 6 年度事業計画及び資金収支予算について
	第 21 号議案	第 3 回評議員会の招集について
	報告第 2 号	予備費の使用について
	報告第 3 号	理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
R6. 3. 22(金) (第 5 回) 書面同意による決議	第 22 号議案	社会福祉法人安城市こども未来事業団施設長等選任について
	第 23 号議案	社会福祉法人安城市こども未来事業団評議員の選任候補者の推薦について
	第 24 号議案	社会福祉法人安城市こども未来事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について
	第 25 号議案	社会福祉法人安城市こども未来事業団役員の選任について
	第 26 号議案	第 2 回評議員選任・解任委員会の招集について
	第 27 号議案	第 25 号議案の承認について、評議員会の決議の省略により行うことを各評議員に提案することについて

3 評議員選任・解任委員会

開催年月日	議題
R5. 6. 8(木) (第 1 回)	第 1 号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団評議員の解任及び選任について
R6. 3. 27(水) (第 2 回)	第 2 号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団評議員の解任及び選任について

4 評議員会

開催年月日	議題
R5. 6. 27(火) (第1回)	第1号議案 令和4年度事業報告及び資金収支決算について 第2号議案 役員の選任について
R5. 9. 14(木) (第2回)	第3号議案 令和5年度資金収支補正予算〈第1号〉について 第4号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団役員の選任について
R6. 3. 25(月) (第3回)	第5号議案 令和5年度資金収支補正予算〈第2号〉について 第6号議案 令和6年度事業計画及び資金収支予算について
R6. 3. 27(水) (第4回) 書面同意による決議	第7号議案 社会福祉法人安城市こども未来事業団役員の選任について

○監査の実施状況

1 保育所（10園）、幼保連携型認定こども園（4園）の施設運営

実施主体	愛知県福祉局福祉総務課監査指導室法人監査グループ
実施日	令和5年11月7日（火）～10日（金）
監査結果通知日	令和6年2月1日付（郵送）
指示事項への回答日	令和6年2月26日付（郵送）
理事会への報告	第4回理事会（令和6年3月11日開催）にて報告

2 社会福祉法人の法人運営

実施主体	安城市子育て健康部保育課及び福祉部社会福祉課
実施日	令和6年1月30日（火）
監査結果通知日	令和6年2月19日付
指示事項への回答日	令和6年2月26日付
理事会への報告	第4回理事会（令和6年3月11日開催）にて報告

○円滑な事業経営

入園業務について、認定こども園の幼稚園コースの入園申込みの受付と入園承諾を行いました。

関係法令を遵守し、各種規程については必要に応じて改正を行いました。

○情報開示

事業団ウェブサイトにて、定款・事業計画書・資金収支予算書・事業報告書・決算書等を公開するとともに、各園の情報を発信しました。

○職員の資質及び能力の向上

社会福祉法人会計事務の向上のため、職員が1名、研修に参加しました。

○保育士の職場環境の向上

各園の事務作業に関する相談に対応し、ICTを活用した事務改善の支援を行い、結果をマニュアル化し、すべての事業団園と共有することで、より保育サービスに注力できるよう支援に努めました。

○連携による事務の効率化と保育の質の向上

市と締結した協定書等に基づき、職員の派遣、施設・設備等の整備の他、市と連携調整が必要となる事項については、都度協議を重ね、円滑な連携体制を維持しました。

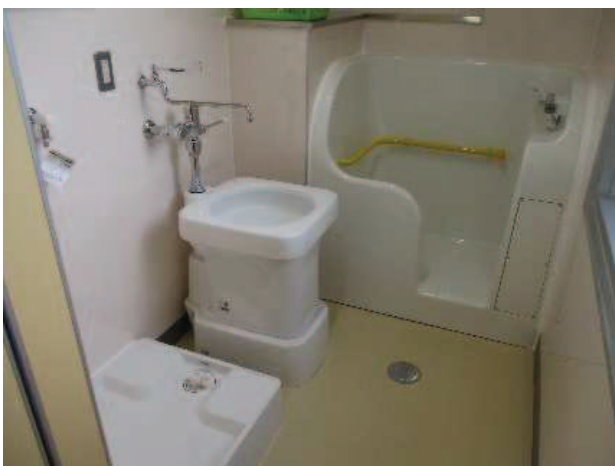
令和5年度の事業団園に係る主な事業

(1) 中規模改修工事（市保育課予算、備品・消耗品購入は事業団予算）

・実施園 さくのこども園

工事期間：令和5年6月～令和6年2月

主な工事内容：屋根防水工事、外壁塗装、保育室内家具類更新、トイレ更新、
LED照明器具への更新、屋外温水シャワー設置



・実施園 安城北部こども園

工事期間：令和5年6月～令和6年2月

主な工事内容：屋根防水工事、外壁塗装、保育室内家具類更新、トイレ更新、
LED照明器具への更新、屋外温水シャワー設置



(2) 遊具更新工事 (市保育課予算)

- ・みその保育園、西部保育園、志貴保育園

工事期間：令和5年10月～令和6年3月

主な工事内容：老朽化し危険な遊具を更新



みその保育園



西部保育園



志貴保育園

(3) 空調機更新工事（市保育課予算）

・志貴保育園

工事期間：令和5年4月～令和5年6月

主な工事内容：老朽化した空調機を更新



(4) 夜間等警備業務委託 (市保育課予算)

・ 全事業団園

運用開始：令和5年5月

主な工事内容：警備機器を導入し、夜間警備業務を業者委託



(5) 保育料のコンビニエンスストアでの納付及びスマートフォン決済 (事業団予算)

令和5年4月より開始

※令和5年度実績

口座振替件数 (R5. 4~R6. 3)	11,818 件
納付書 (通常、督促等を含む) 延べ件数	1,292 件
コンビニ・スマホ決済 (延べ件数)	685 件 (53%)
金融機関・窓口支払	166 件 (13%)
未払い	441 件 (34%)

拠点区分2 南部保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	48	48	40	21	12	6	175		
4月	37	28	26	17	12	2	122	0	0
5月	37	28	27	17	12	2	123	1	0
6月	36	28	27	17	13	2	123	1	1
7月	36	28	27	17	13	2	123	0	0
8月	36	28	28	17	13	2	124	1	0
9月	36	28	28	16	13	2	123	0	1
10月	36	28	28	16	13	3	124	1	0
11月	36	28	28	16	13	6	127	3	0
12月	36	28	28	16	14	6	128	1	0
1月	36	28	29	16	14	6	129	1	0
2月	36	28	29	16	14	6	129	0	0
3月	36	28	28	16	14	6	128	0	1

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

・子どもの最善の利益を考えた環境づくりを目標に、職員間で思いを共有するための話し合いをしながら進めることができました。また持続可能な社会を築いていくための基盤となる考えを学ぶ環境として、自然環境に触れる機会、その中で主体的に活動できるような環境の充実を図り整えてきました。また、一人一人の子の発達や特性、育ちに合わせた援助を行いました。

(2) 安全管理・災害の備え

・災害に備えた毎月の訓練での防災教育に加え、園内環境の整備と安全な環境づくりに努めました。緊急時対応訓練では、できる限り多くの職員が参加することを目標に実施し、職員の技術と危機管理意識の向上につながりました。

(3) 特別保育

・様々な家庭環境・生活のリズムがあることを考慮し、子どもたちが安心して過ごせるよう休日、祝日の保育を行いました。各園からの職員の協力体制のもと安全で家庭的な保育の徹底をしました。各園と子どもの情報の共有に努めるとともに関係機関には園の現状、保護者のニーズを伝えたり、事務等の改善を図ったりしました。

(4) 人材育成

・園内研究を通して、職員一人一人が自分の保育への考えを伝える経験ができるようなグループ討議を目指してきました。担当年齢を越えての話し合いを進める中で保育者同士が認め合い、尊重し合える関係ができ、チーム全体の学びにつながりました。また、経験に合わせた研修に参加し、知識の向上に努めました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者（一家庭二名以内）
	17～	☆個別懇談会（年長・年中）	保護者
5	8～	☆個別懇談会（年少・低年齢）	保護者
	23～25	☆保育参観（年少）	年少組とその保護者
	31	☆引き渡し訓練	保護者
6	6～8	☆保育参観（年中）	年中組とその保護者
	27～29	☆保育参観（年長）	年長組とその保護者
7	3～7	☆保育参観（低年齢）	低年齢児組とその保護者
	7	七夕まつり会	全園児
	19・20	夏まつり会	全園児
9	19・20	☆デンタルケア教室	年長児とその保護者
10	7	☆運動会	幼児組とその保護者
	18	秋の遠足	幼児組
	27	☆低年齢児親子遊び会	低年齢児組と保護者
11	21	ありがとうの日	幼児組
12	2	☆生活発表会	幼児組とその保護者
	5	プラネタリウム見学	年長組
	20	クリスマス会	全園児
	21・22	☆年少音楽遊びの会	年少組とその保護者
1	9～	☆希望個別懇談会（年長・年中）	保護者
	16～	☆希望個別懇談会（年少・低年齢）	保護者
	25・26	☆年長音楽遊びの会	年長組とその保護者
2	2	豆まき会	全園児
	15～16	☆低年齢保育参観	低年齢児組とその保護者
	27	☆年中音楽遊びの会	年中組とその保護者
3	1	ひなまつり会	全園児
	4	お別れ会	幼児組
	12	お別れ遠足	幼児組
	21	☆卒園式	卒園児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	毎月中旬
健康診断	全園児	2回	4月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	隔週ごと
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	交通訓練（毎月1回）避難訓練（毎月1回）SIDS及び緊急時対応訓練（毎月1回）不審者侵入時対応訓練（6月・10月・12月） ワイワイキッズ（未就園児）（5月・6月・7月・9月・10月・12月・1月）
-----	--

拠点区分3 西部保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	49	48	40	18	12	3	170		
4月	26	27	25	16	12	1	107	0	0
5月	26	27	25	17	12	1	108	1	0
6月	26	27	25	18	11	2	109	2	1
7月	26	26	25	17	12	3	109	2	2
8月	26	26	25	17	12	5	111	2	0
9月	26	26	25	18	12	5	112	1	0
10月	26	26	25	18	11	8	114	3	1
11月	26	26	25	18	12	9	116	2	0
12月	26	26	25	18	12	9	116	0	0
1月	26	26	25	18	11	9	115	0	1
2月	26	26	25	18	12	9	116	1	0
3月	26	26	25	18	12	9	116	0	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境および保育内容の充実

・子どもたちのありのままの姿を受け止め関わることを大切にし、子どもたちが十分に自己発揮したり、友達や保育者と気持ちを伝えあったりできるような保育を進めました。また、子どもが主体的に遊ぶ環境や援助を探り、“遊びたい”“やってみたい”を引き出す保育を進めました。戸外環境では、異年齢間での関わりや年齢間での連携を見直しながら話し合い、共に育ちあえるような保育を進めました。

(2) 安全管理・災害への備え

・災害時や緊急時に備え、毎月避難訓練を行い、危機管理意識を高めることができました。また、想定外をなくすため、訓練内容に留まらず、福井県の災害後や実際に地震が発生した後には職員間で対応の再確認をすることで緊急対応力の強化に努めました。

(3) 人材育成

・子どもの主体性をはぐくむ保育環境のあり方について文献学習を行い、学びを保育実践（公開保育）につなげることで、保育者の視点や環境構成を見直し、子ども理解が深まるようにしました。

・経験年数に応じた保育指導を進めたり、研修での学びを会議で報告、周知したりし園全体への学びにつながるようにしました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者
	24～	☆個別懇談会	園児とその保護者（一家庭一名）
5	17	☆デンタルケア教室	年長児とその保護者（一家庭一名）
6	6～8	☆保育参加	年長・年中児とその保護者 （一家庭二名以内）
	7～8	☆保育参加	年少児とその保護者（一家庭二名以内）
7	7	七夕まつり会	全園児
	19	夏まつり会	全園児
9	6	☆引き渡し訓練	全園児とその保護者
10	7	☆運動会	幼児とその保護者
	25	お楽しみ会（人形劇）	全園児（低・少と中・長に分かれて参加）
11	1	遠足（年長バス利用）	幼児 年長：デンパーク 年少・年中：福釜神社
	7～8	☆保育参加	低年齢児とその保護者（一家庭二名以内）
	22～	勤労感謝訪問	クラスごとに業者にプレゼントを渡す
12	9	☆生活発表会	幼児とその保護者
	14	お楽しみ会（コンサート）	全園児
	20	クリスマス会	幼児：遊戯室／低年齢児：各保育室
1	15～	☆希望個別懇談会	園児とその保護者（一家庭一名）
	24	お楽しみ会（ミニター）	全園児
2	2	豆まき	全園児（学年ごとに参加）
	6	☆保育参観（音楽会）	幼児とその保護者
3	1	ひなまつり会	全園児（0・1歳児）
	6	なかよしランチ会	幼児
	7	おやつパーティー	幼児
	8	お別れ会	幼児
	21	☆卒園式	年長児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	第2週目
健康診断	全園児	2回	5月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	回	第2・第4金曜日
歯科健診	全園児	1回	5月
尿検査	3～5歳児	1回	

(3) その他の行事

その他	交通訓練、避難訓練、SIDS及び緊急時対応訓練（毎月） 不審者侵入時対応訓練（年3回）、延長保育避難訓練（年3回） 身体測定（毎月）、誕生会（当日） 「おはなしの森」、「おはなしレストラン」（年少・年中/年長 年4回） なかよし会（未就園児 年5回）
-----	---

拠点区分4 東端保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	23	22	20	11	6	3	85		
4月	11	14	11	7	7	3	53	0	0
5月	11	14	12	7	9	3	56	3	0
6月	11	14	12	7	9	3	56	0	0
7月	11	14	12	7	9	3	56	0	0
8月	11	14	12	7	9	3	56	0	0
9月	10	14	11	6	9	3	53	0	3
10月	10	14	11	6	9	3	53	0	0
11月	10	14	11	6	9	3	53	0	0
12月	10	14	11	7	9	3	54	1	0
1月	10	14	11	7	9	3	54	0	0
2月	10	15	11	7	9	3	55	1	0
3月	10	15	11	7	9	3	55	0	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

・子どもが自己を十分に発揮できるよう保育環境を整え、子ども同士の関わりを大切にしながら主体的に且つ、体を動かす心地よさを経験しながら、健康で情緒の安定した生活を送ることができるようにしました。

(2) 安全管理、災害への備え

・安全、安心な生活ができるよう、ヒヤリハット報告を通して人的環境・物的環境を常に意識し、対策をとる習慣を作り、安全管理を徹底しました。また、防犯、防災等安全に必要な習慣や態度を養えるよう、毎月訓練を実施しました。

(3) 地域支援・交流

・町内会の行事がコロナ禍以前のように再開したので、保護者会と協力しながら地域との関わりを深めていきました。花の栽培や、中学生との交流等も積極的に取り組み、様々な人たちと関わる経験をしました。また、発達が気になる子どもとの関わりは、保護者との話し合いを設け信頼関係を作り、関係機関との連携が取れるようにしました。

(4) 職員の資質向上

・園の研究主題等をもとに、公開保育や事例検討会、保護者対応教育をし、様々な視点での子ども理解や、保護者支援を踏まえた関わり方を学びました。さらに、保育に関する知識及び技術の習得、維持向上のため、研修に参加し、職員に周知還元しました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者
5		☆個別懇談会	園児とその保護者
	19	☆保育自由参加	低年齢児保護者
6	22～23	☆保育自由参加	年中児保護者
	12	カレーパーティー	全園児
	27	☆デンタル・ケア教室	年長児保護者
7	7	七夕まつり会	全園児
	12	夏まつり会	全園児
	27～28	☆保育自由参加	年少児保護者
9	1	☆防災引き渡し訓練	園児とその保護者
	20	ピザパーティー	全園児
	27～28	☆保育自由参加	年長児保護者
	28	☆フッ化物洗口説明会	年長児保護者
10	7	☆運動会	幼児とその保護者
	25	遠足 幼児（東端農村公園）	全園児
11	10	☆親子触れあい遊び	低年齢児保護者
	11～12	明祥プラザまつり	幼児
	16	勤労感謝訪問	幼児
12	9	☆生活発表会	幼児とその保護者
	20	クリスマス会	全園児
1		☆希望者個別懇談会	園児とその保護者
	24～26	☆保育自由参加	幼児とその保護者
2	2	豆まき	全園児
	28	お別れ会	全園児
	29	お別れ遠足 幼児（東端農村公園）	全園児
3	1	ひな祭り会	全園児
	21	☆卒園式	年長児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	毎月中旬頃
健康診断	全園児	2回	4月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第2・第4月曜日
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	<p>わんぱく広場（未就園児）（年9回）</p> <p>交通訓練・避難訓練・SIDS及び緊急時対応訓練（毎月1回）</p> <p>異年齢児交流会（行事及び夏季・冬季時等）、誕生日会（当日）</p> <p>不審者侵入時対応訓練（6月、9月、12月）</p>
-----	---

拠点区分5 志貴保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	計	入園児 数	退園児 数
定員	22	21	20	9	5	3	80		
4月	25	9	19	8	8	0	69	0	0
5月	25	9	19	9	8	0	70	1	0
6月	25	9	19	9	8	0	70	0	0
7月	25	9	19	9	8	0	70	1	1
8月	25	9	19	9	8	0	70	0	0
9月	25	9	19	9	8	0	70	0	0
10月	25	10	19	9	8	0	71	1	0
11月	25	10	19	9	8	0	71	0	0
12月	25	10	19	9	8	0	71	0	0
1月	25	10	19	9	8	0	71	0	0
2月	25	10	20	9	8	0	72	1	0
3月	25	10	20	9	8	0	72	0	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

・子どもたちの興味や好きなもの、ことを見つけ、環境を構成することを心がけました。また、遊びを進めていく中で子ども自らが環境をつくり替えていくことを子どもたちと共に楽しみ、思いを共有してきました。同年齢や異年齢での活動を通して、「自分らしさ」を大切にできるように一人一人をありのまま受け入れたり、友達や保育者と気持ちを伝えあったりできるような保育をしてきました。

(2) 地域社会との交流や連携

・小学校や「志貴っ子田んぼの会」の方々と連携をとりながら計画的に実施することができました。また、交流や様々な体験を通して、地域の方々に親しみの気持ちをもったり、人と関わることの楽しさや人の役に立つ喜びを実感したりすることができました。

(3) 職員の資質及び専門性の向上

・園内研究のテーマに基づいた活動を通して、一人一人が自己研鑽に励みながら、保育に必要な知識及び技能の修得に努めることができました。また、子どもの気持ちや環境、今後の展開について話し合い、子どもの興味・関心を深められたり、新たな遊びにつながっていくようにしたりしました。

・経験年数に応じた保育指導を進めたり、研修での学びを会議で報告、周知したりし園全体への学びにつながるようにしました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者（一家庭二名）
	14～	☆個別懇談会	全保護者
	26	なかよしデー	全園児
5	12、24	グランドゴルフ	年長児、地域の方三名
6	1～	☆保育士体験	保護者（希望者）
	2	梅塩漬け	年長児、地域の方二名
	16	梅しそ漬け	年長児、地域の方二名
	29	どろんこ陶芸教室	年長児 地域の方一名
7	7	七夕まつり会	全園児
8	3、4	夏まつり会	全園児
9	8	☆引き渡し訓練	全園児とその保護者
	30	☆運動会	幼児とその保護者
10	26	☆保育参観・茶道教室	年長児とその保護者（一家庭一名）、地域の方二名
	30	☆保育参観	年中児とその保護者
	31	☆保育参観	年少児とその保護者
11	1	☆保育参観	低年齢児とその保護者
	8	秋の遠足（志貴小）	幼児
		遠足ごっこ（園周辺）	低年齢児
12	2	☆生活発表会	幼児とその保護者
	21	クリスマス会	全園児
1	10	七草がゆの会	年長児と年長児祖父母、地域の方
	15～	☆希望個別懇談会	保護者（希望者）
	19	園外保育（プラネタリウム）	年長児
2	2	豆まき会	全園児
	29	☆春一番音楽会	幼児とその保護者（一家庭二名）
		☆保育参観	低年齢児とその保護者
		☆作品展	園児とその保護者
3	1	ひなまつり会	全園児
	4～6	お別れ週間	全園児
	7	お別れ遠足（志貴小）	幼児
		遠足ごっこ（志貴小）	低年齢児
	21	☆卒園式	年長児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	第2週目
健康診断	全園児	2回	4月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第2・第4月曜日
歯科健診	全園児	1回	10月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	なかよし（未就園児）の園開放（5、6、7、9、10、11、12、1、2月）、 交通訓練・避難訓練・SIDS及び緊急時対応訓練（毎月1回）、 不審者侵入時対応訓練（6月、9月、2月）、ニコニコデー（毎月） 出前おはなし会（5月、6月、9月、10月、11月、12月、1月、2月） 志貴っ子田んぼ事業（5月、9月、10月、11月、12月、1月）
-----	---

拠点区分6 小川保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	49	48	40	18	12	3	170		
4月	41	31	17	14	6	1	110	0	0
5月	42	31	18	17	6	2	116	6	0
6月	42	31	18	17	6	2	116	0	0
7月	42	31	17	17	6	2	115	2	3
8月	42	31	18	18	6	2	117	2	0
9月	42	31	18	18	6	2	117	0	0
10月	42	31	19	18	6	3	119	2	0
11月	42	31	19	18	6	3	119	0	0
12月	42	30	19	18	6	3	118	0	1
1月	42	30	19	18	5	2	116	1	3
2月	42	30	19	18	4	4	117	2	1
3月	42	30	19	18	4	4	117	1	1

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境および保育内容の充実

・「楽しいね」という気持ちの共感から友達の輪を広げられるように、心がときめく環境の構成を工夫してきました。友達と十分に触れ合うことを通して親しみを持ち、友達と共にいる楽しさや充実感を味わう姿が見られるようになりました。

(2) 地域交流

・ふれあい会を通して、地域のお年寄りと一緒に遊んだり、歌ったりして交流し、親しみをもつことができました。また、園開放「とまと畑」では、参加しやすい雰囲気づくりを心がけたり、園児と交流できる場を設けたりして地域の子育て家庭を受入れ、子どもを育てていく上での安心感につながるよう努めました。

(3) 安全保育及び災害への備え

・日頃からヒヤリハット事例の収集及び要因の分析を行い、必要な対策を講じることに努めました。また、災害の発生に備え、本園に応じた様々な想定を考えて訓練し、災害発生時に取るべき行動や態度を身に付けられるようにしました。

(4) 環境学習

・水や食べ物を大切にするために園でできることを子どもたちと一緒に考え、取り組んできました。日常的な子どもとのいろいろな関わりの中で、物を大切にしようとする心を育てることにつながりました。

(5) 職員の資質向上

・どの職員も主体的に参加し、対話し、学ぶことができるような場や時間の工夫を行いながら、園内研究のテーマに基づいた事例検討を重ねてきました。また、外部研修への参加など、職員が計画的に研修等に参加できるように勤務体制の調整や工夫を行うことで資質向上が図られるよう努めました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者(一家庭二名以内)
5	8~	☆個別懇談会	全保護者
	25	ふれあい会	年長児と地域の方6名
6	22・23	☆保育自由参観	年長児とその保護者(希望者)
	29	ふれあい会	年長児と地域の方16名
7	7	七夕まつり会	全園児
9	7・8	小川まつり	全園児
	14	ふれあい会→中止	年長児と地域の方
10	14	☆運動会(幼児)	幼児とその保護者
	25・26	☆ふれあい運動会	低年齢児とその保護者
	27	交通安全教室	幼児
11	1	秋のなかよし遠足 (幼児:本城公園)	幼児
	6・7	☆保育自由参観	年中児・年少児とその保護者(希望者)
	21	勤労感謝訪問(幼児)	幼児
12	9	☆生活発表会	幼児とその保護者
	14	ふれあい会	年長児と地域の方15名
	22	クリスマス会	全園児
1	9~	☆希望個別懇談会	保護者(希望者)
	18・19	ふれあい会	年長児とその祖父母(希望者29名)
2	2	豆まき	全園児
	3・4	桜井公民館まつり	年中児・年長児
3	1	なかよしひなまつり会	全園児
	6	思い出遠足 (年長児:デソパーク) (年中・年少児:園内)	幼児
	21	☆卒園式	年長児とその保護者(一家庭二名以内)

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	第2週目
健康診断	全園児	2回	5月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第2・第4月曜日
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	3~5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	とまと畑(未就園児)(5月、6月、9月、11月、2月) 交通訓練・避難訓練・SIDS及び緊急時対応訓練(毎月) 不審者侵入時対応訓練(6月、10月、2月) 洪水時対応訓練(5月・9月)、異年齢交流なかよし会(毎月) 出前おはなし会(6月・7月・9月・12月・2月) おはなしレストラン(7月・10月・1月・2月)、誕生会(当日)
-----	---

拠点区分7 みのお保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	60	60	60	42	36	6	264		
4月	56	43	39	38	34	4	214	0	0
5月	56	43	39	39	35	6	218	5	1
6月	56	44	39	39	34	7	219	4	3
7月	56	42	40	37	33	8	216	3	6
8月	56	43	40	35	33	9	216	2	2
9月	56	44	40	36	33	11	220	5	1
10月	56	44	40	36	32	12	220	1	1
11月	56	43	40	36	33	12	220	3	3
12月	56	43	40	36	32	15	222	3	1
1月	56	42	39	36	33	15	221	1	2
2月	57	42	39	36	34	15	223	2	0
3月	57	42	39	35	35	15	223	1	1

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

- ・子ども一人一人の発達や性格をしっかり捉え、情緒の安定を図りました。
- ・子ども主体とし、自己発揮ができるよう援助や保育環境を整えていくことを心がけてきました。
- ・子どもたちにもわかりやすく SDGs について知らせたり、保護者へ年4回便りを配信したりして持続可能な社会を築く基盤が育つようにしました。

(2) 安全管理・災害への備え

- ・災害時、緊急時に備えて毎月訓練を行い、反省を基に改善していき、次の訓練に活かし危機管理意識を高めることができました。

(3) 地域に根ざした子育て支援

- ・子どもの健やかな育ちが実現できるよう、関係機関との連携を図り、子どもや保護者の支援を行ってきました。
- ・地域に根付くよう、地域のイベントに積極的に参加し、交流を図りました。

(4) 人材育成

- ・園の研究主題から「見えにくい育ちを大切にした保育の実践」に焦点を当て、遊びの中での目では見えにくい子どもの育ちに目を向け、保育内容や子どもの育ちを言語化して意識すること、伝えることに力を入れました。写真から子どもの育ちを読み取り、読み取った育ちをたよりで保護者に伝える方法まで話し合ったことで、子どもの育ちを読みとる力や保護者へ意識した伝え方ができるようになり、保育の質の向上につながりました。
- ・園内公開保育を実施し、他保育士の保育を見たり、理論に結びつけたり、自分の保育を振り返ったりしたことで、資質向上につながりました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者
5	8～31	☆個別懇談会	園児とその保護者
	24	お楽しみ会	全園児
6	21	お楽しみ会	全園児
7	7	七夕まつり会	全園児
	19～20	夏まつり会	
9	1	☆保護者引き渡し訓練	
	5	お楽しみ会	
10	7	☆運動会	幼児とその保護者
	21	親子ふれあい会	低年齢児保護者
	27	秋の遠足	全園児
11	9	お楽しみ会	全園児
	22	勤労感謝訪問	幼児
12	9	☆生活発表会	幼児とその保護者
	21	クリスマス会	全園児
1	17	お楽しみ会	全園児
	22～2/9	☆希望懇談会	園児とその保護者
2	2	豆まき	全園児
	7～8	☆音楽会・保育自由参観	年長児とその保護者
	14～15	☆音楽会・保育自由参加	年少児とその保護者
	21～22	☆音楽会・保育自由参加	年中児とその保護者
3	1	ひなまつり会	全園児
	5	お別れ遠足	全園児
	7	お別れ会	全園児
	21	☆卒園式	年長児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	毎月中旬
健康診断	全園児	2回	4月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第2・第4金曜日
歯科健診	全園児	1回	5月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	ひよこクラブ（未就園児）（年6回）、園庭開放（毎週木曜日） 交通訓練、避難訓練、SIDS及び緊急時対応訓練（毎月） 誕生会（当日）、不審者侵入時対応訓練（年3回）
-----	---

拠点区分8 新田保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	30	30	30	18	9	3	120		
4月	25	30	20	14	9	2	100	0	0
5月	25	30	21	14	10	3	103	3	0
6月	25	30	21	14	10	3	103	0	0
7月	25	30	21	14	10	3	103	0	0
8月	25	30	21	14	10	3	103	0	0
9月	25	30	22	14	10	3	104	1	0
10月	25	30	22	14	10	3	104	0	0
11月	25	30	23	14	10	3	105	1	0
12月	25	30	23	14	10	3	105	0	0
1月	25	30	22	14	10	3	104	0	1
2月	25	30	22	13	10	3	103	0	1
3月	25	30	22	13	10	3	103	0	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

- ・子ども主体の遊びを中心とした保育の中で「おもしろそう」「やってみたいと」意欲を育めるようにしてきました。子どもの興味関心から環境設定や再構成を繰り返し、心を動かして遊びだせるような援助を探り工夫してきました。

(2) 安全保育及び災害への備え

- ・災害時や緊急時に備え様々な場面を想定し、毎月1回の訓練を行いました。
- ・定期的に安全面の見直しを行い危険個所の共有や改善をしてきました。またヒヤリハットによる原因の分析と対策を職員間で共有してきたことで、危機管理意識が高まりました。

(3) 地域交流

- ・地域の方との触れ合いの仕方を考え、触れ合える場を設けることができました。地域の方に親しみをもち交流を深めることができました。
- ・保護者に丁寧に声をかけ関わることで、保護者が話しやすい雰囲気を作り、家庭との連携を図りながら保育を進めてきました。

(4) 人材育成

- ・公開保育を行い、子どもの見方や関わり方について学び合い専門性を高め合うことができました。
- ・人権について学び、子ども目線での視点をもつことで、乳幼児理解を深めることができました。一人一人の気持ちに寄り添い、子どもたちが安心できる環境の下、自己発揮できる保育環境や援助の工夫を探ってきたことで、保育の質の向上につながりました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者（一家庭二名）
	20	新入園児歓迎会	全園児
5	8～	個別懇談会	全園児とその保護者
	16～	☆保育参加（前半）	幼児とその保護者（一家庭二名）
	27	☆親子ふれあい遊び会	うさぎ組とその保護者（一家庭二名）
6	6～	☆保育参加（後半）	幼児とその保護者（一家庭二名）
	10	☆親子ふれあい遊び会	ひよこ組とその保護者（一家庭二名）
	19	じゃがいも掘り	年長年中児と地域新歩隊方
7	7	七夕まつり会	全園児
	12	☆デンタルケア	年長児とその保護者（一家庭一名）
	20	夏祭り会	全園児と未就園児（十一家庭十一名参加）
8	29	人形劇	全園児と未就園児（三家庭三名参加）
9	1	引き渡し訓練	全園児とその保護者
	12	音楽コンサート	全園児と未就園児（四家庭五名参加）
10	7	☆運動会	幼児とその保護者
	26	秋の遠足	全園児（園庭）
11	7・10	☆保育参加	低年齢児とその保護者（一家庭二名）
	22	勤労感謝の訪問	全園児
12	9	☆生活発表会	幼児とその保護者
	14	体験保育（バス）	年長児
	21	クリスマス会	全園児
	18	☆おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう会	年長児とその祖父母 （16家庭23名）
2	3	豆まき	全園児
	14～	☆保育参加	幼児とその保護者（一家庭二名）
3	1	ひなまつり会	全園児
	6	お別れ会	幼児
	7	お別れ遠足	幼児（明本公園）低年齢児（園庭）
	21	☆卒園式	年長児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	第2週目
健康診断	全園児	2回	5月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第1・3週木曜日
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	交通訓練・SIDS及び緊急時対応訓練・避難訓練（毎月1回） 不審者侵入時対応訓練（10月、12月、2月）、誕生日会（毎月1回）、 ストーリーテリング（年長児：年4回） 出前おはなし会（幼児：年8回） すくすく広場（未就園児：年7回）
-----	---

拠点区分9 赤松保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	22	21	20	18	13	6	100		
4月	16	20	17	13	6	0	72	0	0
5月	17	20	18	13	7	0	75	3	0
6月	18	20	18	13	6	0	75	1	1
7月	18	19	18	13	6	0	74	0	1
8月	18	19	18	14	7	1	77	3	0
9月	18	19	18	14	7	2	78	1	0
10月	18	20	18	15	6	2	79	3	2
11月	18	20	18	15	7	3	81	2	0
12月	18	20	18	15	8	3	82	1	0
1月	18	20	18	14	8	3	81	0	1
2月	18	20	18	14	8	3	81	0	0
3月	18	20	18	13	8	3	80	0	1

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育実践及び保育内容の充実

- ・園内研究のテーマに基づき、子どもの姿を見つめ直し、一人一人の発達を捉え、職員全体で共通理解をし、遊びの充実を図りました。
- ・子どもたちが主体的に遊びに取り組めるよう、保育環境の再構成をしたり、保育の見直しを繰り返し行ったりし、職員間で連携をとり、保育を進めてきました。

(2) 安全管理及び災害への備え

- ・災害、緊急時に備え毎月訓練を行い、職員の共通理解、体制づくりをし、危機管理意識を高めることができました。

(3) 地域との交流

- ・ぬくもりワークスや、デンパーク、リサイクルプラザ、町内会等地域の人たちとの関わりや様々な体験を通して、地域の人々に親しみをもつことができました。
- ・保護者と信頼関係を深め、家庭との連携を密にし、子ども理解の方向性の統一を図り、保育を進めていきました。また、園開放を行い、保護者に丁寧に声をかけ関わることで、話しやすい雰囲気をつくり、気軽に育児相談できるようにしました。

(4) 職員の資質向上

- ・園内公開保育を行い、自分の保育を振り返ったり、子どもの観方の幅を広げたりし、今後の保育について話し合う学びの場となるようにしました。
- ・保育者一人一人に合わせ保育指導を行ったり、研修での学びを会議等で報告、周知したりし、園全体での学びにつなげ、資質向上を図りました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者（一家庭二名）
	13～	☆個別懇談会	全園児の保護者
5	16～18	☆保育自由参加（中）	年中児の保護者（希望保護者のみ）
	26	じゃがいも掘り	幼児とぬくもりワークス所員・職員
6	13～15	☆保育自由参加（少）	年少児の保護者（希望保護者のみ）
7	5	バス乗車体験	年長児
	7	七夕まつり会	全園児
	11	カレーパーティー	幼児
	11～13	☆保育自由参加（低）	低年齢児の保護者（希望保護者のみ）
	13	デンパーク夏の体験	年長児
	19	夏まつり会	全園児
9	1	☆保護者引き渡し訓練	全園児とその保護者
	19～21	☆保育自由参加（長）	年長児の保護者（希望保護者のみ）
10	8	☆運動会	幼児とその保護者
	24	人形劇観劇	全園児と未就園児の親子
	25	秋の遠足	全園児
	30	リサイクルプラザ見学	年長児
11	11	☆低年齢児保育参観	低年齢児とその保護者（一家庭二名）
	21	勤労感謝訪問	全園児
12	9	☆生活発表会	幼児とその保護者
	21	クリスマス会	全園児
1	15～	☆希望個別懇談会	希望保護者
	29	☆祖父母と遊ぶ会	幼児とその祖父母（一人につき一名）
	31	☆音楽会	幼児とその保護者
2	2	豆まき	全園児
	28	お別れ遠足	全園児
	29	お別れ会	幼児
3	1	ひなまつり会	全園児とぬくもりワークス所員・職員
	21	☆卒園式	年長児とその保護者（一家庭二名）

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	月はじめ
健康診断	全園児	2回	4月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第1・3週金曜日
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	いちご会（未就園児7回）、誕生会（誕生日当日）、交通訓練（毎月）、避難訓練（毎月）、SIDS及び緊急時対応訓練（毎月）、不審者侵入時対応訓練（年3回）、出前おはなし会（幼児：年8回）、わらべうたの会（幼児：年8回）、サルビア交流（年5回）
-----	---

拠点区分10 みその保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	30	30	27	24	18	6	135		
4月	21	15	19	10	16	4	85	0	0
5月	22	16	19	11	15	5	88	6	3
6月	22	16	20	13	15	7	93	5	0
7月	22	16	20	13	14	8	93	2	2
8月	21	16	20	13	16	8	94	3	2
9月	21	16	20	12	15	9	93	1	2
10月	21	15	20	12	16	9	93	1	1
11月	21	15	20	12	14	9	91	0	2
12月	22	15	20	14	14	11	96	5	0
1月	22	15	20	14	14	12	97	2	1
2月	22	15	19	13	12	11	92	0	5
3月	22	15	19	13	12	12	93	1	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

・子どもたちの主体性を大切にし、子どものつぶやきやアイデアを取り入れた保育を実現するために思いを共感しながら、遊びや活動を進めました。また、異年齢児の交流機会も増やし、子ども同士の関わりや保育環境の充実に努めました。

(2) 安全管理・災害への備え

・予期せぬ事故や災害に備え各種訓練を毎月行い、職員一人一人が臨機応変に行動すると共に、訓練後には子どもたちの命を守るためにできることを再確認し話し合うことで、危機管理意識を高めていきました。

(3) 地域の特色に応じた保育

・外国籍家庭に対し、通信や連絡事項の伝達だけではなく、園の様子や伝えたい子どもの姿なども通訳を介して伝えることで、コミュニケーションを図りました。また、写真やイラストの掲示を増やすことで、登降園時に保育園の様子や子どもの姿が視覚からも分かるようにしました。

(4) 職員の資質向上

・子ども同士のつながりが深まるような遊びや環境設定を考えるため、ドキュメンテーションの作成・検討を職員間で行い、子ども理解の向上に努めました。
 ・人と関わるのが楽しいと感じられるような援助方法を話し合い、声のかけ方や遊びの取り入れ方に対しての意識を高めたことで、一人一人の保育力も身に付き、職員の資質向上につながりました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者（一家庭二名以内）
	17～	☆個別懇談会	園児とその保護者（一家庭一名）
5	15～	☆保育自由参観	園児とその保護者（園児一名につき一名）
6	21	カレーパーティー	幼児
7	7	七夕まつり会	全園児
	19	夏まつり会	全園児
8	23	人形劇	全園児と未就園親子
9	1	☆保育参加	年少児とその保護者（一家庭一名）
		☆引き渡し訓練	園児とその保護者（一家庭一名）
10	7	☆運動会（幼児）	幼児とその保護者（制限なし）
	20	秋の遠足	全園児（※不審者対策のため園内で実施）
	26	☆保育参加	年長児とその保護者（一家庭一名）
11	2	☆保育参加	年中児とその保護者（一家庭一名）
	20	勤労感謝訪問	幼児
12	2	☆生活発表会（幼児）	幼児とその保護者（一家庭四名以内）
	14	バス乗車体験	年長児
	20	クリスマス会	全園児
1	15～	☆希望懇談会	希望者の園児とその保護者（一家庭一名）
	22	☆保育参加	2歳児（めろん組）とその保護者（一家庭一名）
	23	☆保育参加	1歳児（ぶどう組）とその保護者（一家庭一名）
	24	☆保育参加	0, 1歳児（さくらんぼ組）とその保護者（一家庭一名）
	26	☆保育参加	0歳児（いちご組）とその保護者（一家庭一名）
2	2	豆まき会	全園児
	16	ピエロショー	全園児と未就園親子
	28	お別れ遠足	全園児
	29	お別れ会	幼児
3	1	ひなまつり会	全園児
	21	☆卒園式	年長児とその保護者（一家庭二名以内）

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	第3週目
健康診断	全園児	2回	4月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第1・第3水曜日
歯科健診	全園児	1回	5月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	避難訓練（毎月1回） ※延長保育時避難訓練（年3回） S I D S 及び緊急時対応訓練（毎月1回）、交通訓練（毎月1回）、 不審者侵入時対応訓練（6月、10月、2月）※延長保育時（年1回） 絵本読み聞かせ（年8回）、みそのキッズ（未就園年6回） 二本木保育園交流会（7月、10月、3月）
-----	--

拠点区分 1 1 桜井保育園

1 利用者状況 月別在園児数(各月 1 日現在)

利用月	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	計	入園児 数	退園児 数
定員	26	26	20	18	12	3	105		
4月	22	21	15	10	9	1	78	0	0
5月	22	20	15	9	8	1	75	0	3
6月	22	20	15	9	9	2	77	2	0
7月	22	20	16	9	9	2	78	2	1
8月	23	20	16	10	8	2	79	4	3
9月	23	20	16	11	9	3	82	3	0
10月	23	20	16	12	12	3	86	4	0
11月	23	19	16	11	12	3	84	1	3
12月	23	19	16	11	13	3	85	2	1
1月	23	19	16	11	12	4	85	1	1
2月	23	19	16	11	12	4	85	0	0
3月	23	19	16	11	12	4	85	1	1

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

- ・子ども一人一人の発達や特性を理解し、保育者との信頼関係の中で情緒の安定した生活が送れるよう努めました。また、子どもの興味関心、発達段階を丁寧に捉え、楽しく体を動かして遊べる環境構成を考え、子どもたちが自己発揮しながら主体的に遊べるよう保育を進めてきました。

(2) 地域交流や子育て支援の充実

- ・地域の方と一緒にサツマイモの苗さしや収穫体験を行いました。また園開放では子育てに関する相談や情報提供を行い、地域に開かれた園づくりに努めました。
- ・日頃から保護者への声掛けを心がけて信頼関係を築き、子育ての不安や悩みなどには都度相談に乗り、個別支援を行いました。

(3) 安全管理・災害への備え

- ・毎月の避難訓練では、都度反省や対応策を考え共通理解を図りながら、職員の危機管理意識を高めました。子どもたちにも災害や緊急時があることを知らせ、真剣に訓練に取り組むことや命を守る方法を伝えてきました。

(4) 職員の資質向上

- ・研究主題をもとに園内公開保育や事例検討会を行い、いろいろな視点からの気づきや学びを伝え合いながら、保育環境の再構成や互いの保育向上に努めました。
- ・職員一人一人が楽しい運動遊びを調べ考えて発表し、技術を習得し合ったり、研修で学んだことを報告周知したりして、職員の資質向上につながるようになりました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者(一家庭二名まで)
	19	☆春の交通安全教室	園児とその保護者
5	8～	☆個別懇談会	全園児とその保護者
	24・25	☆保育参加(年長)	年長児とその保護者
	24・25	☆デンタルケア教室(年長)	年長児とその保護者(一家庭一名)
6	21・22	☆保育参加(年中)	年中児とその保護者
7	7	七夕まつり会	全園児
	20	お店屋さんごっこ	全園児
9	1	☆防災訓練・引き渡し訓練	全園児とその保護者
	13・14	☆保育参加(年少)	年少児とその保護者
10	14	☆運動会(幼児)	幼児とその家族
	25	年長バス乗車体験	年長児
	27	遠足	全園児
	30	人形劇	全園児
11	7・9	☆保育参加(低年齢)	低年齢児とその保護者
	22	勤労感謝訪問	幼児
12	9	☆生活発表会(幼児)	幼児とその家族
	21	クリスマス会	全園児
1	9～	☆希望個別懇談会	希望の園児とその保護者
2	2	豆まき会	全園児
	6～8	☆保育自由参観	全園児と希望の保護者
3	1	ひなまつり会	全園児
	4～8	お別れ週間	全園児
	8	お別れ遠足	全園児
	21	☆卒園式	卒園児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	毎月15日前後
健康診断	全園児	2回	4月・10月
低年齢児健康診断	低年齢児	24回	第2・第4火曜日
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	3～5歳児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	<p>しんかんせん広場(未就園児、5月、7月、9月、10月、12月、2月)</p> <p>交通訓練、避難訓練、SIDS訓練(毎月)</p> <p>不審者侵入時対応訓練(6月、11月、2月)</p> <p>異年齢交流「なかよし会」(幼児、毎月)、誕生会(誕生日当日)</p> <p>絵本貸し出し(幼児、5月～2月の月1回)</p>
-----	--

拠点区分12 安城こども園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	90	90	60				240		
4月	59	59	48				166	0	0
5月	59	61	48				168	2	0
6月	59	62	47				168	1	1
7月	58	62	47				167	1	2
8月	57	62	45				164	0	3
9月	57	63	45				165	1	0
10月	57	63	47				167	2	0
11月	58	63	46				167	1	1
12月	58	64	46				168	1	0
1月	58	64	45				167	0	1
2月	58	64	47				169	2	0
3月	58	65	45				168	1	2

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

- ・子どもの最善の利益を考え、一人一人に合った関わりに心がけ保育を進めてきました。
- ・子ども主体の遊びを中心とした保育を行い、「できた」ことを丁寧に認める関わり、自立や興味関心を深めることにつながる力を育めるようにしてきました。

(2) 安全管理・災害への備え

- ・災害時や緊急時に備え様々な場面の想定をし、安全行動の大切さについて訓練を通して伝えてきました。
- ・安全管理について、職員間で共通理解し、体制を整えていくことで、一人一人の危機管理意識を高めてきました。

(3) 職員の資質向上

- ・自身の保育を振り返り、子どもの見方や関わり方について学び合う場を作り、より良い保育を目指しました。
- ・みんなで楽しむ遊びを探るために、体の動かし方や、遊び環境について学び、子どもにとって、より良い環境や援助について学びを深めることができました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者
	17～	☆新入園児個別懇談会	全園児
5	16～	☆在園時個別懇談会	全園児とその保護者
	17	☆保育参加	学年ごとに開催
6	5～		マザーズファザーズティーチャー (7/14まで)
	29	カレーパーティー	年長児
7	7	七夕まつり会	全園児
		ピザパーティー	年長児
9	5	引き渡し訓練	全家庭
10	7	☆運動会	全園児と保護者
	27	遠足(錦交通公園)	全園児
	30		マザーズファザーズティーチャー (11/10まで)
11	2	☆音楽コンサート	全園児と保護者
	8	さつまいもパーティー	全園児
12	2・9	☆生活発表会①・②	全園児と保護者
	15	体験保育(プラネリウム)	年長児
	19	クリスマス会	全園児
1		☆個別懇談会	希望者のみ
	24	お店屋さんごっこ	全園児(保護者会主催行事)
2	3	豆まき	全園児
	14～16	☆音楽会	全園児(クラス発表)と保護者
	28	人形劇	全園児
	29	お別れ遠足(安城公園)	全園児
3	1	ひな祭り会	全園児
	21	☆卒園式	年長児と保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	12回	毎月
健康診断	全園児	2回	5月・10月
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	全園児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	交通訓練・避難訓練(毎月1回) 緊急時対応訓練(年/5回)、不審者侵入時対応訓練(年/3回) お出前おはなし会(年中児 年/6回) おはなしレストラン(年長児 年/4回) 運動遊びの会(8回)、遊びの会(2回)、ポッキー先生の運動遊び(1回) お楽しみ会(7月12月3月)、錦町小学校交流、園庭開放
-----	--

拠点区分13 さくのこども園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	入園児数	退園児数
定員	90	90	80				260		
4月	68	68	54				190	0	0
5月	67	69	53				189	1	2
6月	67	69	53				189	0	0
7月	67	69	54				190	1	0
8月	68	67	55				190	2	2
9月	69	67	54				190	1	1
10月	70	66	57				193	4	1
11月	70	66	57				193	0	0
12月	70	66	58				194	2	1
1月	71	66	58				195	1	0
2月	71	66	58				195	1	1
3月	71	66	58				195	0	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

(1) 保育環境及び保育内容の充実

- ・子どもが意欲をもって取り組めるよう興味関心・年齢に合わせた環境を構成して、子どもの姿を読み取ることでさらに充実した遊びが展開できるようにしてきました。

(2) 安全管理・災害への備え

- ・災害等は、いつ、どこで起こるかわからないため、訓練を通して真剣に取り組むことや安全行動の大切さを伝え、職員も危機管理に対し常に意識するよう心がけてきました。

- ・緊急時対応訓練を様々なケースを想定して毎月行い、職員の共通理解、体制づくりをしました。

- ・適宜園内を巡視し、全職員で安全な環境を持続できるよう努めました。

(3) 人材育成

- ・園内研究のテーマを基に園内公開保育を行い、実施後、話し合う中で自分の保育を振り返ったり子どもの観方の幅を広げたりし、学びの場となるようにしました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者（一家庭二名）
	10～	☆個別懇談会	全保護者
5	20	☆運動会	園児とその保護者
6	6～	☆パパママティーチャー	希望された保護者
	12	カレーパーティー	全園児
7	7	七夕まつり会	全園児
9	1	☆保護者引き渡し訓練	園児とその保護者
10	7・14	☆生活発表会	園児とその保護者
	24	秋の遠足	全園児
11	7・8	☆保育参観	園児と保護者
	28	人形劇	園児と未就園児親子
12	4～	☆個別懇談会	年長児保護者
		☆希望懇談会	希望された年中・年少保護者
	8	お店屋さんごっこ	全園児
	21	クリスマス会	全園児
1	16	コンサート	全園児と未就園児親子
	23	☆年長・年中保育参観	年長・年少児とその保護者 （一家庭二名）
	29～	かけあし	全園児
2	3	豆まき	全園児
	20	☆年中保育参観	年中児とその保護者（一家庭二名）
	28	お別れ遠足	全園児
	29	お別れ会	全園児
3	3	ひなまつり会	全園児
	21	☆卒園式	年長児とその保護者

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	6回	奇数月
健康診断	全園児	2回	5月・10月
歯科健診	全園児	1回	5月
尿検査	全園児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	交通訓練・避難訓練・SIDS及び緊急時対応訓練（毎月1回） 不審者侵入時対応訓練（10月、12月、2月） ストリーテリング（年長児）（12月） お話会（年中児）（5・6・7・10・11・12・1・2月） 園開放（未就園児）（5・6・9・10・11・12・1月）
-----	--

拠点区分14 安城北部こども園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	計	入園児 数	退園児 数
定員	50	50	40				140		
4月	30	25	12				67	0	0
5月	30	26	12				68	1	0
6月	30	26	12				68	0	0
7月	30	26	12				68	0	0
8月	30	26	12				68	0	0
9月	30	25	14				69	2	1
10月	30	25	14				69	0	0
11月	30	25	15				70	1	0
12月	30	27	15				72	2	0
1月	30	27	14				71	0	1
2月	30	27	14				71	0	0
3月	30	27	14				71	0	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

- (1) 子ども自身の興味や関心が触発され、好奇心をもって主体的に関わりたくなるような魅力ある環境づくりを工夫し、遊びを通した子どもの学びが、より深まるように努めます。
 - ・興味や関心を捉えた遊び環境を工夫したことで、子どもたちが夢中になって遊んだり、試行錯誤したりして学びを深めることができました。
- (2) 子どもの最善の利益を第一に考え、一人一人の子どもたちが、自分や周りの人を大切にしようとしたり、日常生活や自然事象に関心をもつ中で、周りの物を大切にしたりする心を育ていけるようにします。
 - ・一人一人の思いに寄り添ったり、異年齢児との関わりを丁寧に見守ったりすることで、自分や周りの人の思いを大切にできるように努めました。
- (3) 危機管理意識をもち、交通事故や災害、不審者等から守るための訓練を実施し、安全安心保育に努めます。
 - ・改修工事に伴い、変化する園内の環境の中で、常にその状況に合わせた安全管理や安全教育を行いました。
- (4) 質の高い保育を展開するため、園内研究や園内研修の充実を図り、個人の専門性を活かすと共に、職員一人一人が自己研鑽に励み、保育に必要な知識及び技能の習得や専門性の向上に努めます。
 - ・園内研究やケース検討会を複数回行い、自己研鑽や子ども理解に努めました。
- (5) 家庭や地域の実情に合わせ、子育てに関する相談や情報提供などの子育て支援に努めます。
 - ・支援が必要な家庭に子育ての情報提供をしたり、登降園時に相談に応じ相談しやすい雰囲気をつくったりし、子育て支援に努めました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者
	17~28	☆個別懇談会	全園児と保護者
	28	☆保育参加	全園児と保護者
5	20	☆運動会	全園児と保護者
6	2	ありがとうの日	全園児
	15	カレーパーティー	全園児
7	3~7	☆希望個別懇談会	園児とその保護者
	7	七夕まつり会	全園児
	12	夏まつり会	全園児
9	1	☆引き渡し訓練	全園児と保護者
10	28	☆生活発表会	全園児と保護者
11	8	遠足（スポーツフェスティバル）	全園児
12	5~6	☆保育参観（音楽会）	全園児と保護者
	21	クリスマス会	全園児
1	10~19	かけあし	全園児と保護者（希望者）
	19	おしるこパーティー	全園児
	15~19	☆希望個別懇談会	園児とその保護者
	24	施設見学（デンパーク）	年長児
	25	みんなで遊ぼう会	園児と祖父母
2	2	豆まき	全園児
	9	お店屋さんごっこ	全園児
	14~16	☆保育参加	全園児と保護者（一家庭二名）
	27	おでんパーティー	全園児
	28	お別れ遠足（大池公園）	全園児と保護者（見守りボランティア）
	29	お別れ会	全園児
3	1	ひなまつり会	全園児
	21	☆卒園式・壮行会	全園児と年長保護者（一家庭二名）

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	6回	5・7・9・11・1・3月
健康診断	全園児	2回	5月・11月
歯科検診	全園児	1回	6月
尿検査	全園児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	園開放（5・7・9・11・12・1・2月に実施） 交通訓練・避難訓練（毎月1回） お話会（6・7・9・10・11・12・1・2月に実施） スポーツ教室（4・5・9・10・11・12・1・2月に実施） 誕生日会（毎月1回）、不審者侵入時対応訓練（6月、9月、12月）
-----	--

拠点区分15 東栄こども園

1 利用者状況 月別在園児数(各月1日現在)

利用月	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	計	入園児 数	退園児 数
定員	50	50	40				140		
4月	29	34	21				84	0	0
5月	29	34	21				84	1	1
6月	29	34	21				84	0	0
7月	29	34	22				85	1	0
8月	29	33	22				84	0	1
9月	28	33	22				83	0	1
10月	28	33	22				83	0	0
11月	28	33	21				82	0	1
12月	28	33	21				82	0	0
1月	28	34	20				82	1	1
2月	28	34	20				82	0	0
3月	28	34	20				82	0	0

2 令和5年度の重点事業の実施状況

- (1) 一人一人の発達を捉え、遊びたくなるような環境を整えたり援助したりしながら、主体的に遊ぶ子を育てます。
 - ・一人一人の子ども理解、遊び環境の充実に努め、主体的に活動できるよう保育を進めてきました。
- (2) 心身ともに健康的で、安全に体力の増進が図れる遊びを充実させます。
 - ・運動遊びの講師を招き、子どもも保育者も安全に楽しく体を動かして遊ぶ方法を学び、保育に取り入れてきました。また園内研究にて発達にあった体の運動遊びの環境を考えました。
- (3) 身近な出来事や問題に関心をもたせ、持続可能な社会の担い手を育てます。
 - ・お楽しみ会でSDGSに関する内容を盛り込んだり、日々の保育の中で紙芝居や絵本を取り入れたりしながらきっかけ作りをし、持続可能な社会の担い手を育てることに努めました。
- (4) 家庭や地域の実情に合わせ、子育てに関する相談や情報提供などの子育て支援や地域との交流を深め、様々な人との触れ合いを大切にして開かれたこども園づくりに努めます。
 - ・保護者と話しやすい関係をつくり、相談があったときは個別で丁寧な対応に努めました。また消防署見学、グランドゴルフ等地域の資源を活用し交流を深めた。
- (5) 危機管理意識をもち、交通事故や災害、不審者等から守るための訓練を実施し安全安心保育に努めます。
 - ・交通訓練や避難訓練、不審者対応訓練を定期的に行い、改善点を職員間で共通理解をすることで、保育者一人一人の危機意識を高めることができました。
- (6) 職員一人一人の個性を尊重し、専門的能力を活かすととともに、保育に関する知識や技術の資質向上のための園内研修や自己研鑽に努めます。
 - ・第三者評価受審や園内研究のテーマに基づき、一人一人が自己研鑽に励みながら、子どもの気持ちや環境について話し合い、子どもの興味・関心を深めたり、新たな遊びにつながっていくようにしたりしました。また、経験年数に応じた保育指導を進めたり、研修での学びを会議で報告、周知したりし園全体への学びにつながるようにしました。

年間行事実績

(1) 保育行事実施状況

☆印 保護者参加行事

月	日	保育行事	参加者
4	5	☆入園式	新入園児とその保護者
5	11~12	☆自由保育参観	保護者
	11~19	☆個別懇談会	全園児とその保護者
6	27	カレーパーティー	全園児
7	7	七夕まつり会	全園児
	13	ピザパーティー	全園児
	19	プラネタリウム見学 (バス利用)	年長児
9	1	☆引き渡し訓練	全園児とその保護者
10	7	☆運動会	全園児とその保護者
	20	秋の遠足(あけぼの公園)	全園児
	24	グランドゴルフ	年長児と地域の方
11	2	消防署見学	年長児
12	2	☆生活発表会	全園児とその保護者
	20	クリスマス会	全園児
1	15~22	☆希望個別懇談会	希望した園児とその保護者
	18~19	☆自由保育参観	希望した園児とその保護者
	23	おでんパーティー	全園児
2	2	豆まき	全園児
	9	お店屋さんごっこ	全園児
	28	ひな人形見学	年中児
3	1	ひなまつり会	全園児
	4	お別れ会	全園児
	5	お別れ遠足(園内)	全園児
	8	☆感謝の会	年長児とその保護者
	21	☆卒園式・壮行会	年長児とその保護者(一家庭二名) 年中・年少児

(2) 保健計画実施状況

区分	対象者	年回数	実施時期
身体測定	全園児	6回	5・7・9・11・1・3月
健康診断	全園児	2回	5月・10月
歯科健診	全園児	1回	6月
尿検査	全園児	1回	6月

(3) その他の行事

その他	園開放(5/17、6/28、9/6、10/18、12/6、1/11、 2/21) 交通訓練0の日(毎月1回)、避難訓練(毎月1回) ストーリーテリング(年長児 6・9・10・12月) 出前お話し会(年中・年少児 6・9・11・1月) 不審者侵入時対応訓練(6・9・12月)
-----	---